

令和6年 青森県人口動態統計（概数）の概況

目 次

1	結果の要約（対前年比及び全国との比較）	1
2	出生	3
3	死亡	4
4	婚姻・離婚	10
統 計 表		12
第1表	人口動態総覧の年次推移	13
第2表	人口動態総覧（率）の年次推移	14
第3表	出生数の年次別推移、母の年齢階級（5歳階級）別	14
第4表	母の年齢階級（5歳階級）別出生数の構成割合	14
第5表	合計特殊出生率の年次推移（全国、青森県比較）	15
第6表	主な死因別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移	16
第7表	死亡順位別にみた死亡数の構成割合	16
第8表	主な死因別にみた年齢調整死亡率の推移	17
第9表	乳児死亡数及び死亡率の推移	18
第10表	新生児死亡数及び死亡率の推移	19
第11表	周産期死亡数及び死亡率の推移	20

令 和 7 年 6 月
青 森 県 こ ど も 家 庭 部 こ ど も み ら い 課
青 森 県 健 康 医 療 福 祉 部 健 康 医 療 福 祉 政 策 課

用語等の説明

1 用語説明

- ・自然増減：出生数から死亡数を減じたもの。
- ・乳児死亡：生後1年未満の死亡。
- ・新生児死亡：生後4週未満の死亡（乳児死亡の内数）。
- ・早期新生児死亡：生後1週未満の死亡（新生児死亡の内数）。
- ・死産：妊娠満12週以後の死児の出産。
- ・周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの。
- ・合計特殊出生率：15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で、一生の間に生むとした時の平均こども数に相当する。

2 率の算出方法

- (1) 出生・死亡・自然増減・婚姻及び離婚率：人口千対
(年間発生件数÷総務省推計日本人人口) ×1,000
- (2) 乳児・新生児及び早期新生児死亡率：出生千対
(年間発生件数÷年間の出生数) ×1,000
- (3) 死産率（自然死産率及び人工死産率を含む。）：出産千対
{年間発生件数÷年間出産数（出生数＋死産数）} ×1,000
- (4) 周産期死亡率及び妊娠満22週以後の死産率：出産千対
{年間発生件数÷年間出産数（出生数＋妊娠満22週以後の死産数）} ×1,000
- (5) 死因別にみた死亡率：人口10万対
(年間発生件数÷総務省推計日本人人口) ×100,000

3 率の算出に用いた人口

・令和6年

県分：総務省統計局公表の都道府県別推計日本人人口（令和6年10月1日現在）

総数	1, 1 5 7, 0 0 0 人
男	5 4 6, 0 0 0 人
女	6 1 1, 0 0 0 人

・令和5年

県分：総務省統計局公表の都道府県別推計日本人人口（令和5年10月1日現在）

総数	1, 1 7 7, 0 0 0 人
男	5 5 6, 0 0 0 人
女	6 2 2, 0 0 0 人

4 表章記号

- | | |
|-------------------------|----------|
| ・計数のない場合 | — |
| ・統計項目のありえない場合 | ・ |
| ・計数不明又は計数を表章することが不適当な場合 | … |
| ・比率が微小（表章単位の2分の1未満）の場合 | 0.0、0.00 |

5 注意事項

厚生労働省において、平成16・18・21～29年の都道府県からの報告漏れ（平成31年3月29日厚生労働省公表）による再集計を行ったことにより、表の中で下線が引かれた数値について修正している。

1 結果の要約（対前年比及び全国との比較）

（１）出生数は「減少」

本県の出生数は5,099人で、前年の5,696人より597人減少した。出生率（人口千対）は4.4で、前年の4.8を0.4ポイント下回った。また、全国の5.7を1.3ポイント下回り、全国順位は45位（前年45位）であった。

また本県の合計特殊出生率は1.14、前年の1.23より0.09ポイント減となった。全国の1.15を0.01ポイント下回り、全国順位は36位（前年31位）であった。

（２）死亡数は「減少」

本県の死亡数は20,511人で、前年の20,835人より324人減少した。死亡率（人口千対）は17.7で、前年の17.7と同率であった。また、全国の13.3を4.4ポイント上回り、全国順位は2位（前年2位）であった。

（３）乳児死亡数は「減少」

本県の乳児死亡数は11人で、前年の12人より1人減少した。乳児死亡率（出生千対）は2.2で、前年の2.1を0.1ポイント上回った。また、全国の1.8を上回り、全国順位は11位（前年16位）であった。なお、対象数が少ないため実数1件当たりの影響が大きいことから、5年単位で比較すると、平成27～令和元年の2.34から令和2～令和6年の2.02と減少した。

（４）新生児死亡数は「増加」

本県の新生児死亡数は7人で、前年の4人より3人増加した。新生児死亡率（出生千対）は1.4で、前年の0.7を0.7ポイント上回った。また、全国の0.9を0.5ポイント上回った。なお、対象数が少ないため実数1件当たりの影響が大きいことから、5年単位で比較すると、平成27～令和元年の1.47から令和2～令和6年の1.10と減少した。

（５）自然増減数は減少数が「増加」

本県の自然増減数は15,412人減となり、前年の15,139人減と比較すると減少数が273人増加したものの、自然増減率（人口千対）は△13.3で前年の△12.9を0.4ポイント下回り、26年連続の自然減となった。

（６）死産数（妊娠満12週以後の死児の出産）は「減少」

本県の死産数は116胎（自然死産48胎、人工死産68胎）で、前年の141胎（同66胎、同75胎）より25胎減少（同18胎減、同7胎減）した。死産率（出産（出生＋死産）千対）は22.2で、前年の24.2を2.0ポイント下回った。また、全国の21.8を0.4ポイント上回った。

（７）周産期死亡数は「増加」

本県の周産期死亡数は17件（妊娠満22週以後の死産10胎、早期新生児死亡7人）で、前年の14件（同11胎、同3人）より3件増加（同1胎減、同4人増）した。周産期死亡率（出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対）は3.3で、前年の2.5を0.8ポイント上回った。また、全国の3.3と同率で、全国順位は24位（前年46位）であった。なお、対象数が少ないため実数1件当たりの影響が大きいことから、5年単位で比較すると、平成27～令和元年の3.84から令和2～令和6年の3.54と減少した。

（８）婚姻件数は「減少」

本県の婚姻件数は3,313組で、前年の3,326組より13組減少した。婚姻率（人口千対）は2.9で、前年の2.8を0.1ポイント上回った。また、全国の4.0を1.1ポイント下回り、全国順位は44位（前年46位）であった。

（９）離婚件数は「増加」

本県の離婚件数は1,752組で、前年の1,665組より87組増加した。離婚率（人口千対）は1.51で、前年の1.41を0.1ポイント上回った。また、全国の1.55を0.04ポイント下回り、全国順位は22位（前年34位）であった。

表1 人口動態総覧

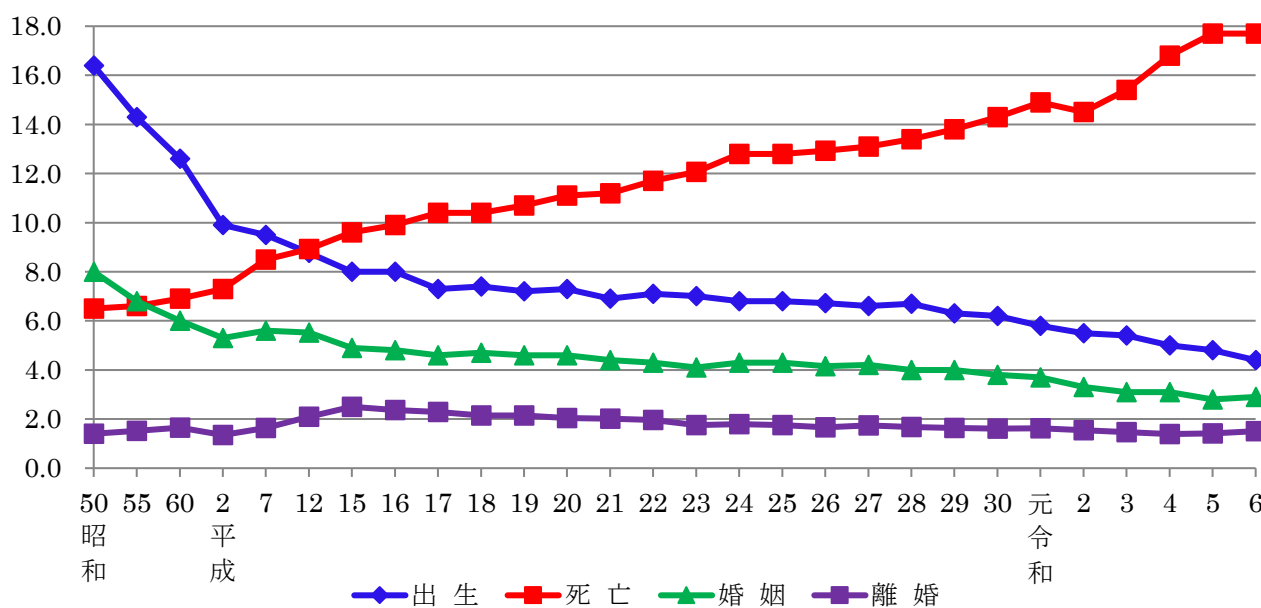
区分	青森県						全国		
	実数			率			率		
	令和6年	令和5年	対前年比	令和6年	令和5年	対前年比	令和6年	令和5年	対前年比
出生	5,099	5,696	△ 597	4.4	4.8	△ 0.4	5.7	6.0	△ 0.3
死亡	20,511	20,835	△ 324	17.7	17.7	0.0	13.3	13.0	0.3
乳児死亡	11	12	△ 1	2.2	2.1	0.1	1.8	1.8	0.0
5年単位	61 (R2～R6)	94 (H27～R元)	△ 33	2.02 (R2～R6)	2.34 (H27～R元)	△ 0.32	1.79 (R2～R6)	1.91 (H27～R元)	△ 0.12
新生児死亡	7	4	3	1.4	0.7	0.7	0.9	0.8	0.1
5年単位	33 (R2～R6)	59 (H27～R元)	△ 26	1.10 (R2～R6)	1.47 (H27～R元)	△ 0.37	0.84 (R2～R6)	0.88 (H27～R元)	△ 0.04
自然増減	△ 15,412	△ 15,139	△ 273	△ 13.3	△ 12.9	△ 0.4	△ 7.6	△ 7.0	△ 0.6
死産	116	141	△ 25	22.2	24.2	△ 2.0	21.8	20.9	0.9
自然死産	48	66	△ 18	9.2	11.3	△ 2.1	9.8	9.6	0.2
人工死産	68	75	△ 7	13.0	12.8	0.2	12.1	11.3	0.8
周産期死亡	17	14	3	3.3	2.5	0.8	3.3	3.3	0.0
5年単位	107 (R2～R6)	155 (H27～R元)	△ 48	3.54 (R2～R6)	3.84 (H27～R元)	△ 0.30	3.28 (R2～R6)	3.49 (H27～R元)	△ 0.21
妊娠満22週以後の死産	10	11	△ 1	2.0	1.9	0.1	2.6	2.7	△ 0.1
早期新生児死亡	7	3	4	1.4	0.5	0.9	0.7	0.6	0.1
婚姻	3,313	3,326	△ 13	2.9	2.8	0.1	4.0	3.9	0.1
離婚	1,752	1,665	87	1.51	1.41	0.10	1.55	1.52	0.03

表2 合計特殊出生率

区分	令和6年	令和5年
青森県	1.14	1.23
全国	1.15	1.20

図1 人口動態総覧（率）の年次推移

(人口千対)



2 出生

(1) 出生数

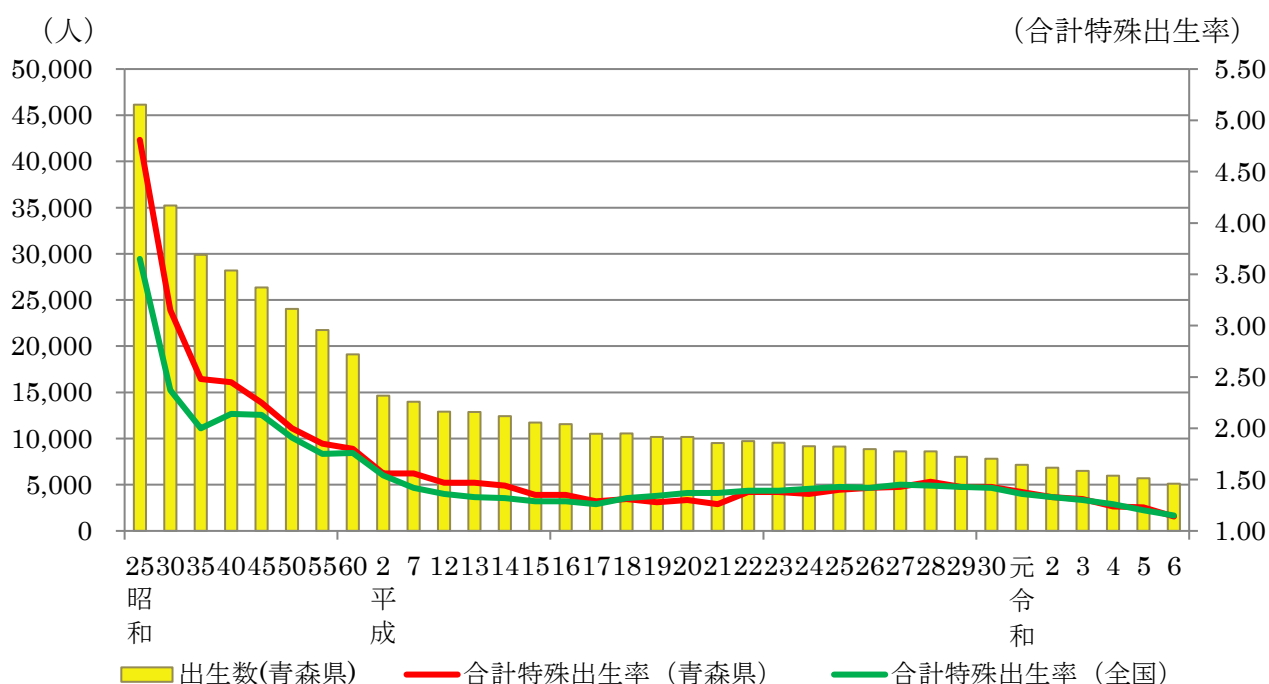
青森県の令和6年の出生数は5,099人で、前年の5,696人より597人減少した。

出生率（人口千対）は4.4で、前年の4.8を0.4ポイント下回った。また全国は5.7で、1.3ポイント下回る結果となった。

(2) 合計特殊出生率の年次推移

令和6年の合計特殊出生率は1.14、前年の1.23より0.09ポイント減となり、全国の1.15を0.01ポイント下回った。

図2 出生数及び合計特殊出生率の年次推移

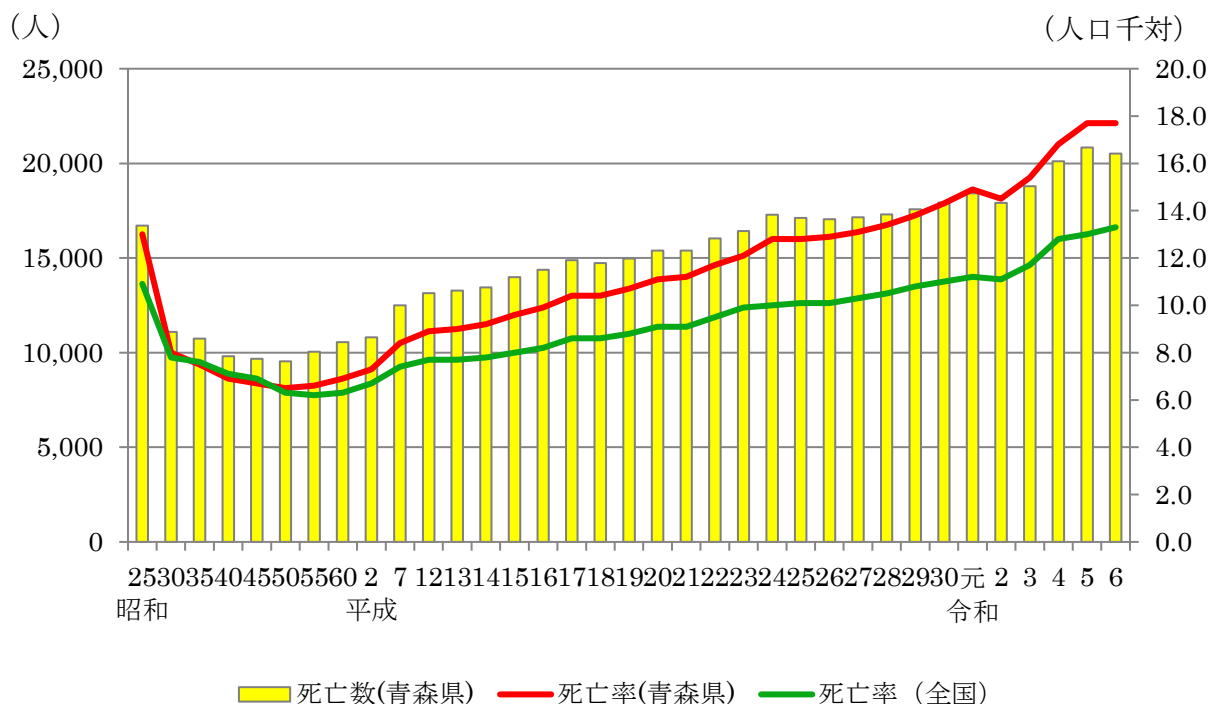


3 死亡

(1) 死亡数・死亡率

令和6年の死亡数は20,511人で、前年の20,835人より324人減少し、死亡率（人口千対）は17.7（全国13.3）で、前年の17.7（全国13.0）と同率であった。

図3 死亡数及び死亡率の年次推移



(2) 死因

① 主な死因

令和6年の死因の第1位は悪性新生物で、死亡数5,062人、死亡率（人口10万対）は437.5となった。第2位は心疾患で死亡数2,834人、死亡率244.9、第3位は老衰で、死亡数2,443人、死亡率211.1となった。これらの3つの死因で、死亡者10,339人と、全体の50.4（前年50.1%）となった。なお、脳血管疾患は死亡数1,439人、死亡率124.4となった。

ア 悪性新生物

悪性新生物による死亡率（人口10万対）は437.5で前年の429.5を8.0ポイント上回り、全国順位は2位（前年2位）となった。

イ 心疾患

心疾患による死亡率（人口10万対）は244.9で前年の252.9を8.0ポイント下回り、全国順位は8位（前年8位）となった。

ウ 老衰

老衰による死亡率（人口10万対）は211.1で前年の204.3を6.8ポイント上回り、全国順位は15位（前年13位）となった。

死亡率は年々上昇している。

エ 脳血管疾患

脳血管疾患による死亡率（人口10万対）は124.4で前年の126.4を2.0ポイント下回り、全国順位は4位（前年6位）となった。

図4 主な死因別死亡数の割合

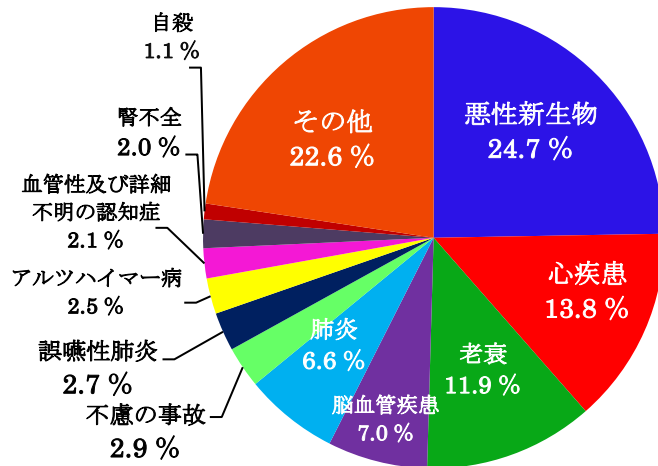
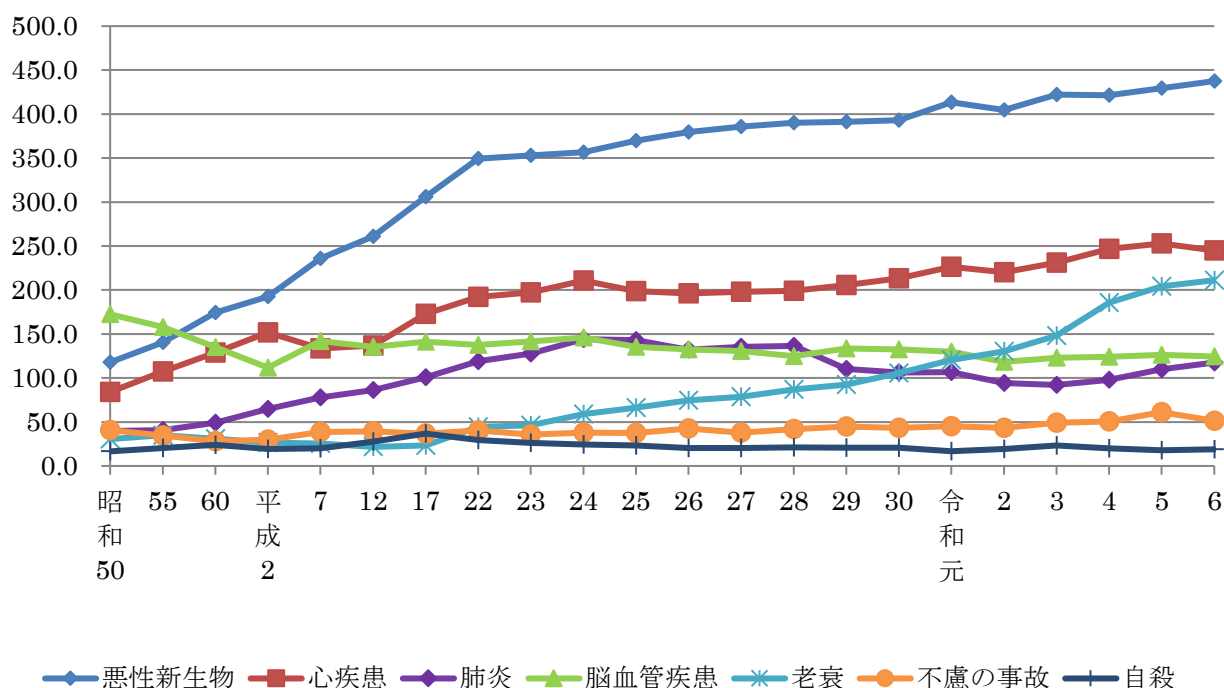


表3 主な死因別にみた死亡数・死亡率・順位

死 因	令和6年			令和5年		
	総 数			総 数		
	死 亡 数	率	全国順位	死 亡 数	率	全国順位
死 亡 総 数	20,511	1,772.8		20,835	1,770.2	
悪 性 新 生 物	5,062	437.5	2	5,055	429.5	2
心 疾 患	2,834	244.9	8	2,977	252.9	8
老 衰	2,443	211.1	15	2,405	204.3	13
脳 血 管 疾 患	1,439	124.4	4	1,488	126.4	6
肺 炎	1,359	117.5	2	1,295	110.0	1
不 慮 の 事 故	593	51.3	13	719	61.1	1
誤 嚥 性 肺 炎	562	48.6	37	505	42.9	40
ア ル ツ ハ イ マ ー 病	515	44.5	4	512	43.5	5
血 管 性 及 び 詳 細 不 明 の 認 知 症	435	37.6	3	454	38.6	2
腎 不 全	416	36.0	5	480	40.8	2
自 殺	219	18.9	7	209	17.8	21

図5 主な死因別にみた死亡率の年次推移
(人口10万対)



② 自殺

令和6年の自殺による死亡者数は219人で、前年の209人より10人増加した。また死亡率(人口10万対)は18.9(全国16.3)で、前年の17.8(全国17.4)を1.1ポイント上回った。

図6 自殺による死亡者数・死亡率の推移

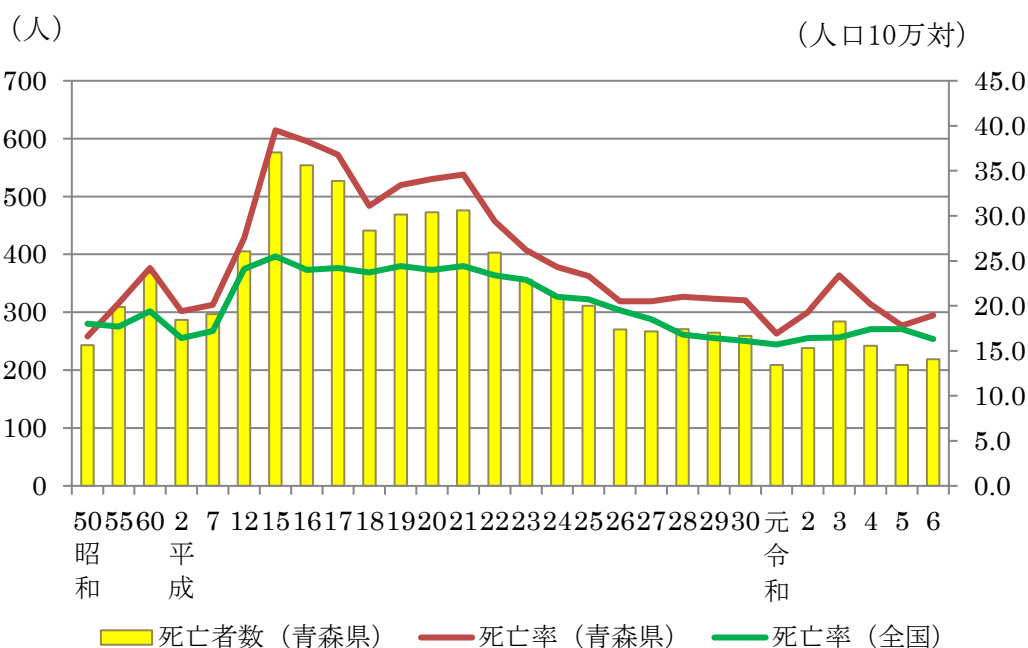


表4 自殺による死亡者数・死亡率の推移

区 分		平成27年		28		29		30		令和元年	
		死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率
青森県	男性	199	32.4	195	32.2	203	33.9	188	31.8	149	25.6
	女性	68	9.8	76	11.1	62	9.2	71	10.7	60	9.1
	総数	267	20.5	271	21.0	265	20.8	259	20.6	209	16.9
	順位	11		5		3		2		17	
全国	男性	16,202	26.6	14,639	24.1	14,333	23.6	13,851	22.9	13,668	22.7
	女性	6,950	10.8	6,378	9.9	6,132	9.6	6,180	9.7	5,757	9.1
	総数	23,152	18.5	21,017	16.8	20,465	16.4	20,031	16.1	19,425	15.7
区 分		2		3		4		5		6	
		死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率	死亡者数	死亡率
青森県	男性	170	29.3	209	36.5	174	30.8	148	26.6		
	女性	68	10.4	75	11.7	68	10.7	61	9.8		
	総数	238	19.3	284	23.4	242	20.2	209	17.8	219	18.9
	順位	4		4		5		21		7	
全国	男性	13,588	22.6	13,508	22.6	14,362	24.2	14,388	24.4		
	女性	6,655	10.5	6,783	10.8	6,890	11.0	6,649	10.7		
	総数	20,243	16.4	20,291	16.5	21,252	17.4	21,037	17.4	19,594	16.3

表5 都道府県別自殺死亡率（上位・下位5位）

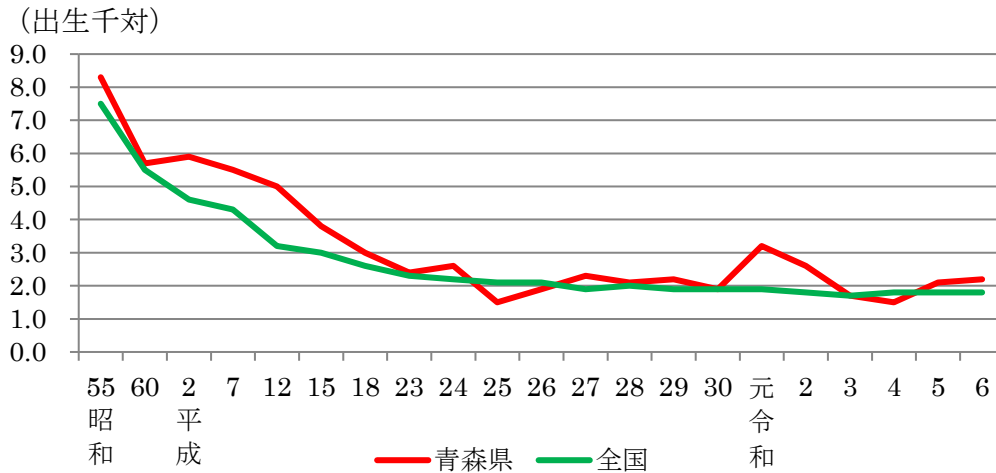
区 分		平成27年		28		29		30		令和元年	
		県 名	死亡率	県 名	死亡率	県名	死亡率	県名	死亡率	県名	死亡率
高死亡率	1位	秋 田	25.7	秋 田	23.8	秋 田	24.4	和歌山	21.2	秋 田	20.8
	2位	岩 手	23.3	岩 手	22.9	岩 手	21.0	青 森	20.6	岩 手	20.5
	3位	宮 崎	23.2	新 潟	21.8	青 森	20.8	岩 手	20.5	群 馬	18.9
	4位	島 根	22.9	和歌山	21.7	愛 媛	20.3	秋 田	20.3	新 潟	18.5
	5位	新 潟	22.0	青 森	21.0	福 島	20.2	福 島	19.7	山 形	18.2
		青 森	20.5(11位)							青 森	16.9(17位)
低死亡率	43位	香 川	16.2	神奈川	14.6	滋 賀	14.5	愛 知	13.7	石 川	14.2
	44位	愛 知	16.0	鳥 取	14.5	愛 知	14.4	岡 山	13.5	愛 知	14.0
	45位	奈 良	15.9	愛 知	14.4	京 都	14.1	京 都	13.3	神奈川	13.4
	46位	高 知	15.7	京 都	14.2	奈 良	14.1	石 川	12.9	鳥 取	13.1
	47位	福 井	15.4	奈 良	13.6	岡 山	14.0	徳 島	12.4	京 都	12.4
区 分		2		3		4		5		6	
		県名	死亡率	県名	死亡率	県名	死亡率	県名	死亡率	県名	死亡率
高死亡率	1位	岩 手	21.3	青 森	23.4	秋 田	22.6	和歌山	21.8	岩 手	22.3
	2位	宮 崎	20.4	和歌山	20.5	岩 手	21.3	宮 崎	21.5	新 潟	20.5
	3位	福 島	19.6	山 形	20.1	宮 崎	20.4	福 島	20.2	秋 田	20.0
	4位	青 森	19.3	新 潟	19.8	鹿児島	20.3	岩 手	20.2	福 島	19.5
	5位	群 馬	19.3	宮 崎	19.6	青 森	20.2	秋 田	19.4	高 知	19.4
								青 森	17.8(21位)	青 森	18.9(7位)
低死亡率	43位	沖 縄	14.2	鳥 取	15.1	香 川	15.1	佐 賀	14.8	奈 良	14.2
	44位	長 崎	14.0	佐 賀	15.0	鳥 取	14.8	徳 島	14.7	京 都	14.0
	45位	京 都	13.8	熊 本	14.9	福 井	14.8	大 分	14.6	長 崎	13.9
	46位	岡 山	13.8	長 崎	14.4	京 都	14.6	鳥 取	14.3	石 川	13.0
	47位	佐 賀	13.4	石 川	13.7	徳 島	12.9	福 井	13.6	佐 賀	12.1

(3) 乳児死亡等

① 乳児死亡

令和6年の乳児死亡数は11人で、前年の12人より1人減少した。乳児死亡率（出生千対）は2.2（全国1.8）で、前年の2.1（全国1.8）を0.1ポイント上回った。

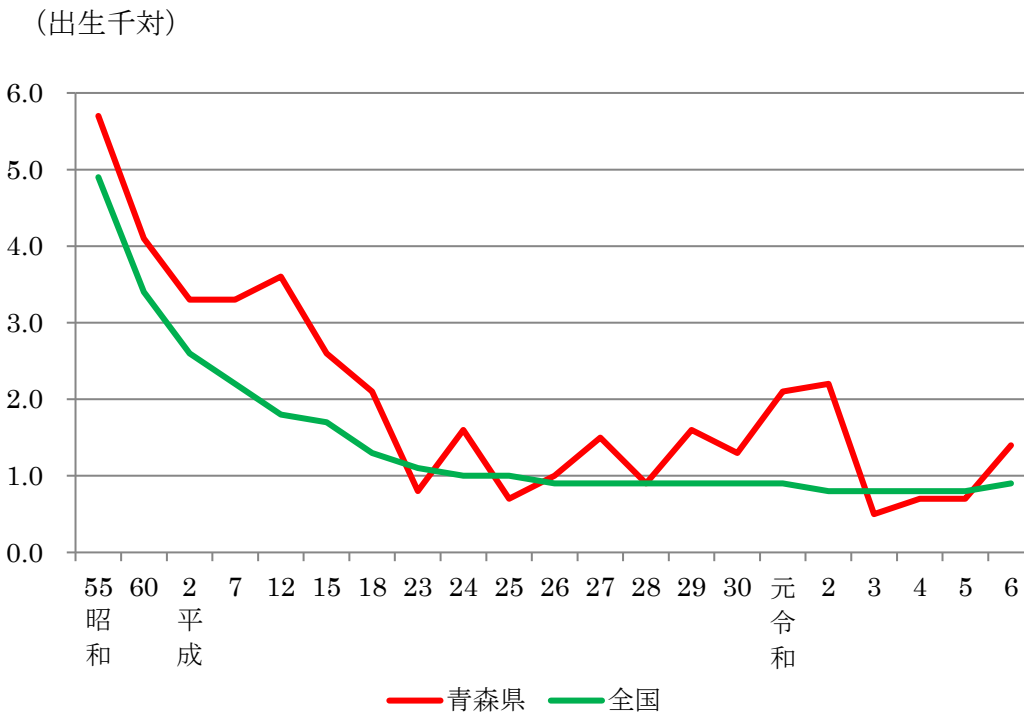
図7 乳児死亡率の年次推移



② 新生児死亡

令和6年の新生児死亡数は7人で、前年の4人より3人増加した。新生児死亡率（出生千対）は1.4（全国0.9）で、前年の0.7（全国0.8）を0.7ポイント上回った。

図8 新生児死亡率の年次推移

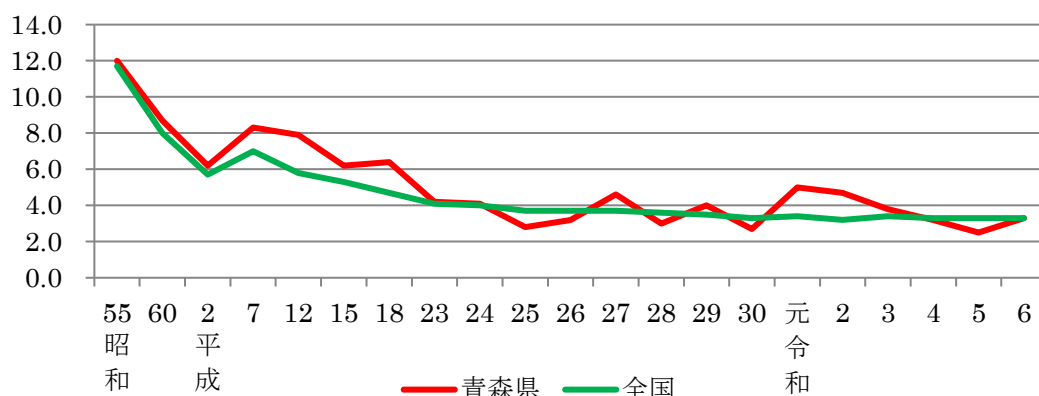


③ 周産期死亡

令和6年の周産期死亡数は17件で、前年の14件より3件増加した。周産期死亡率（出産千対）は3.3（全国3.3）で、前年の2.5（全国3.3）を0.8ポイント上回った。

また、周産期死亡の内訳は満22週以降の死産が10胎、早期新生児死亡が7人であった。

図9 周産期死亡率の年次推移
(出生千対、出産千対)



※ 死亡数、死亡率の算定方法が、平成6年以前と平成7年以降では異なっている。

	死亡数	死亡率
平成6年以前	妊娠28週以後死産 ＋早期新生児	出生千対
平成7年以降	妊娠22週以後死産 ＋早期新生児	出産千対（出生＋妊 娠22週以後死産）

④ 5か年比較

①～③については、対象数が少ないため実数1件当たりの影響が大きいことから平成27年から令和元年までと、令和2年から令和6年までの5年単位で比較すると、実数・死亡率ともに乳児死亡、新生児死亡及び周産期死亡いずれも減少した。

表6 乳児死亡・新生児死亡・周産期死亡（実数・率）の5か年比較

区分	乳児死亡				新生児死亡				周産期死亡			
	人数	5年合計	率	5年平均	人数	5年合計	率	5年平均	人数	5年合計	率	5年平均
青森県	平成27	20	2.3	2.34	13	59	1.5	1.47	40	155	4.6	3.84
	28	18	2.1		8		0.9		26		3.0	
	29	18	2.2		13		1.6		32		4.0	
	30	15	1.9		10		1.3		21		2.7	
	令和元	23	3.2		15		2.1		36		5.0	
	2	18	2.6	2.02	15	33	2.2	1.10	32	107	4.7	3.54
	3	11	1.7		3		0.5		25		3.8	
	4	9	1.5		4		0.7		19		3.2	
	5	12	2.1		4		0.7		14		2.5	
	6	11	2.2		7		1.4		17		3.3	
全国	平成27	1,916	1.9	1.91	902	4,166	0.9	0.88	3,729	16,510	3.7	3.49
	28	1,929	2.0		875		0.9		3,518		3.6	
	29	1,762	1.9		833		0.9		3,309		3.5	
	30	1,748	1.9		801		0.9		2,999		3.3	
	令和元	1,654	1.9		755		0.9		2,955		3.4	
	2	1,512	1.8	1.79	704	3,208	0.8	0.84	2,664	12,620	3.2	3.28
	3	1,399	1.7		658		0.8		2,741		3.4	
	4	1,356	1.8		609		0.8		2,527		3.3	
	5	1,326	1.8		600		0.8		2,404		3.3	
	6	1,266	1.8		637		0.9		2,284		3.3	

※ 「5年平均の率」は、「5年合計」を乳児・新生児死亡については5年分出生数で、周産期死亡については5年分出産数（出生数＋妊娠満22週以降の死産数）で除した数値である。

4 婚姻・離婚

(1) 婚姻

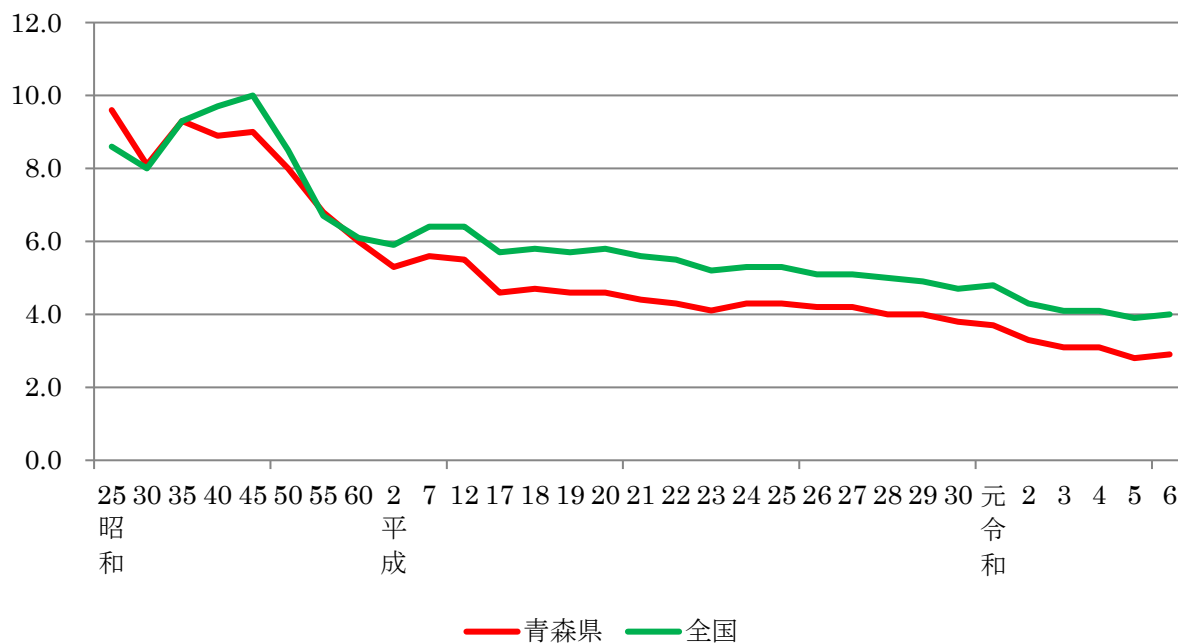
① 婚姻件数

令和6年の婚姻件数は3,313組で、前年の3,326組より13組減少し、婚姻率（人口千対）は2.9（全国4.0）で、前年の2.8（全国3.9）を0.1ポイント上回った。

本県の婚姻件数・婚姻率は、長期的に減少・低下傾向にある。

図10 婚姻率の推移

（人口千対）

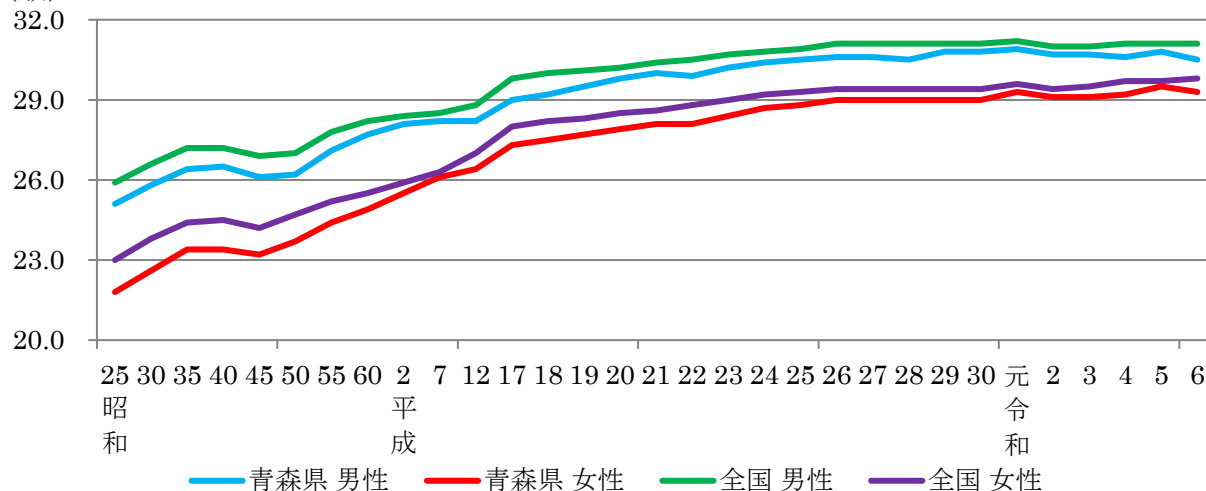


② 平均初婚年齢

令和6年の平均初婚年齢は、男性が30.5歳（全国31.1歳）、女性が29.3歳（全国29.8歳）で、男性は前年の30.8歳（全国31.1歳）を0.3歳下回り、女性は前年の29.5歳（全国29.7歳）を0.2歳下回った。

図11 平均初婚年齢の推移

（歳）

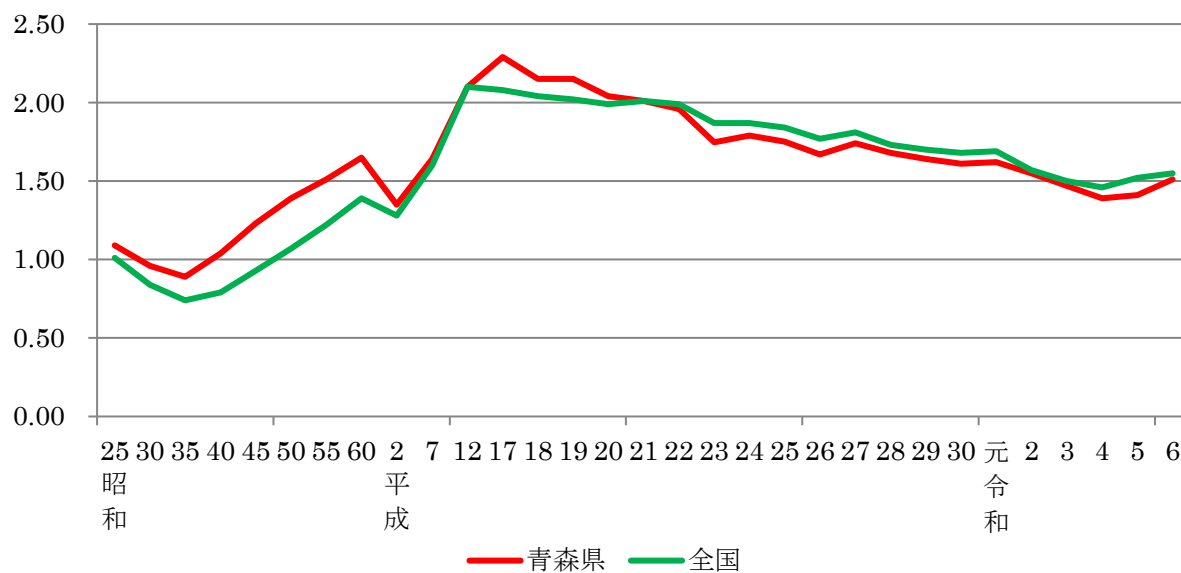


(2) 離婚

令和6年の離婚件数は1,752組で、前年の1,665組より87組増加し、離婚率（人口千対）は1.51（全国1.55）で、前年の1.41（全国1.52）を0.1ポイント上回った。

図12 青森県の離婚率の推移

（人口千対）



統 計 表

<注意事項>

厚生労働省において、平成 16・18・21～29 年の都道府県からの報告漏れ（平成 31 年 3 月 29 日厚生労働省公表）による再集計を行ったことにより、表の中で下線が引かれた数値について修正している。

第 1 表 人口動態総覧の年次推移

年	出 生 数	死 亡 数	自然 増減数	乳児 死亡数	新生児 死亡数	死 産 数			周産期 死亡数	婚姻件数	離婚件数
						総数	自 然	人 工			
昭和25年	46,137	16,707	29,430	4,404	・・・	3,885	1,845	2,040	・・・	12,366	1,396
30	35,219	11,094	24,125	2,043	942	3,216	1,339	1,877	1,403	11,213	1,329
35	29,881	10,742	19,139	1,370	663	3,367	1,592	1,775	1,314	13,205	1,276
40	28,204	9,805	18,399	822	507	2,561	1,352	1,209	909	12,592	1,480
45	26,369	9,669	16,700	468	293	2,090	1,188	902	631	12,878	1,763
50	24,031	9,546	14,485	291	193	1,583	951	632	425	11,695	2,047
55	21,761	10,052	11,709	180	124	1,122	735	387	261	10,414	2,307
60	19,095	10,547	8,548	109	78	1,010	490	520	166	9,175	2,512
61	18,353	10,043	8,310	103	60	951	485	466	150	8,902	2,511
62	17,324	10,200	7,124	107	68	855	442	413	155	8,200	2,369
63	16,373	10,751	5,622	98	62	777	396	381	119	8,136	2,045
平成元年	15,544	10,901	4,643	105	69	748	378	370	136	7,858	2,202
2	14,635	10,812	3,823	86	48	645	311	334	91	7,892	2,001
3	15,030	11,241	3,789	76	39	565	292	273	89	7,868	2,205
4	14,486	11,631	2,855	68	35	610	274	336	81	8,180	2,266
5	14,357	12,210	2,147	75	40	562	266	296	87	8,636	2,385
6	14,767	11,950	2,817	61	41	542	276	266	87	8,239	2,331
7	13,972	12,496	1,476	77	46	527	235	292	116	8,306	2,429
8	13,955	12,542	1,413	60	36	480	220	260	102	8,190	2,496
9	13,606	12,768	838	44	20	494	232	262	101	7,912	2,650
10	13,594	12,752	842	49	28	498	207	291	83	8,113	2,806
11	13,146	13,445	△ 299	67	46	467	181	286	87	7,730	2,888
12	12,920	13,147	△ 227	64	47	471	200	271	103	8,138	3,092
13	12,889	13,281	△ 392	48	28	460	190	270	92	8,069	3,440
14	12,434	13,446	△ 1,012	46	31	426	171	255	76	7,730	3,631
15	11,723	13,995	△ 2,272	45	30	415	163	252	73	7,130	3,645
16	11,554	14,372	△ 2,818	27	17	369	160	209	59	6,924	3,429
17	10,524	14,882	△ 4,358	29	20	367	154	213	56	6,584	3,281
18	10,556	14,733	△ 4,177	32	22	382	166	216	68	6,642	3,044
19	10,162	14,968	△ 4,806	26	17	311	131	180	55	6,405	3,014
20	10,187	15,400	△ 5,213	21	11	290	130	160	45	6,401	2,828
21	9,524	15,387	△ 5,863	33	17	290	139	151	46	6,069	2,768
22	9,712	16,030	△ 6,318	21	12	283	142	141	39	5,926	2,679
23	9,532	16,419	△ 6,887	23	8	256	120	136	40	5,583	2,378
24	9,168	17,294	△ 8,126	24	15	260	119	141	38	5,846	2,408
25	9,126	17,112	△ 7,986	14	6	239	112	127	26	5,723	2,335
26	8,853	17,042	△ 8,189	17	9	250	108	142	28	5,481	2,195
27	8,621	17,148	△ 8,527	20	13	216	102	114	40	5,432	2,267
28	8,626	17,309	△ 8,683	18	8	183	81	102	26	5,135	2,164
29	8,035	17,575	△ 9,540	18	13	173	81	92	32	5,122	2,092
30	7,803	17,936	△ 10,133	15	10	191	91	100	21	4,737	2,022
令和元年	7,170	18,424	△ 11,254	23	15	168	88	80	36	4,601	2,009
2	6,837	17,905	△ 11,068	18	15	145	87	58	32	4,032	1,915
3	6,513	18,785	△ 12,272	11	3	150	78	72	25	3,736	1,783
4	5,985	20,117	△ 14,133	9	4	158	66	92	19	3,656	1,664
5	5,696	20,835	△ 15,139	12	4	141	66	75	14	3,326	1,665
6	5,099	20,511	△ 15,412	11	7	116	48	68	17	3,313	1,752

第2表 人口動態総覧（率）の年次推移

年	出 生	死 亡	自然増減	乳児死亡	新生児死亡	死 産（出産千対）			周産期死亡	婚 姻	離 婚	合計特殊出生率
	（人口千対）			（出生千対）		総 数	自 然	人 工	（出産千対）	（人口千対）		
昭和25年	36.0	13.0	22.9	95.5	...	77.7	36.9	40.8	...	9.6	1.09	4.81
30	25.5	8.0	17.4	58.0	26.7	83.7	34.8	48.8	39.8	8.1	0.96	3.15
35	20.9	7.5	13.4	45.8	22.2	101.3	47.9	53.4	44.0	9.3	0.89	2.48
40	19.9	6.9	13.0	29.1	18.0	83.2	43.9	39.3	32.2	8.9	1.04	2.45
45	18.5	6.8	11.6	17.7	11.1	73.4	41.7	31.7	23.9	9.0	1.24	2.25
50	16.4	6.5	9.9	12.1	8.0	61.8	37.1	24.7	17.7	8.0	1.40	2.00
55	14.3	6.6	7.7	8.3	5.7	49.0	32.1	16.9	12.0	6.8	1.52	1.85
60	12.6	6.9	5.6	5.7	4.1	50.2	24.4	25.9	8.7	6.0	1.65	1.80
61	12.1	6.6	5.5	5.6	3.3	49.3	25.1	24.1	8.2	5.9	1.65	1.77
62	11.5	6.7	4.7	6.2	3.9	47.0	24.3	22.7	8.9	5.4	1.57	1.71
63	10.9	7.1	3.7	6.0	3.8	45.3	23.1	22.2	7.3	5.4	1.36	1.63
平成元年	10.4	7.3	3.1	6.8	4.4	45.9	23.3	22.7	8.7	5.2	1.47	1.55
2	9.9	7.3	2.6	5.9	3.3	42.2	20.4	21.9	6.2	5.3	1.35	1.56
3	10.2	7.6	2.6	5.1	2.6	36.2	18.7	17.5	5.9	5.3	1.50	1.65
4	9.9	7.9	1.9	4.7	2.4	40.4	18.2	22.3	5.6	5.6	1.54	1.61
5	9.8	8.3	1.5	5.2	2.8	37.7	17.8	19.8	6.1	5.9	1.63	1.58
6	10.1	8.1	1.9	4.1	2.8	35.4	18.0	17.4	5.9	5.6	1.59	1.64
7	9.5	8.5	1.0	5.5	3.3	36.3	16.2	20.1	8.3	5.6	1.64	1.56
8	9.4	8.5	1.0	4.3	2.6	33.3	15.2	18.0	7.3	5.5	1.69	1.54
9	9.2	8.6	0.6	3.2	1.5	35.0	16.5	18.6	7.4	5.4	1.79	1.50
10	9.2	8.6	0.6	3.6	2.1	35.3	14.7	20.7	6.1	5.5	1.90	1.50
11	8.9	9.1	△ 0.2	5.1	3.5	34.3	13.3	21.0	6.6	5.2	1.96	1.46
12	8.8	8.9	△ 0.2	5.0	3.6	35.2	14.9	20.2	7.9	5.5	2.10	1.47
13	8.8	9.0	△ 0.3	3.7	2.2	34.5	14.2	20.2	7.1	5.5	2.34	1.47
14	8.5	9.2	△ 0.7	3.7	2.5	33.1	13.3	19.8	6.1	5.3	2.48	1.44
15	8.0	9.6	△ 1.6	3.8	2.6	34.2	13.4	20.8	6.2	4.9	2.50	1.35
16	8.0	9.9	△ 1.9	2.3	1.5	30.9	13.4	17.5	5.1	4.8	2.37	1.35
17	7.3	10.4	△ 3.0	2.8	1.9	33.7	14.1	19.6	5.3	4.6	2.29	1.29
18	7.4	10.4	△ 2.9	3.0	2.1	34.9	15.2	19.7	6.4	4.7	2.15	1.31
19	7.2	10.7	△ 3.4	2.6	1.7	29.7	12.5	17.2	5.4	4.6	2.15	1.28
20	7.3	11.1	△ 3.8	2.1	1.1	27.7	12.4	15.3	4.4	4.6	2.04	1.30
21	6.9	11.2	△ 4.3	3.5	1.8	29.5	14.2	15.4	4.8	4.4	2.01	1.26
22	7.1	11.7	△ 4.6	2.2	1.2	28.3	14.2	14.1	4.0	4.3	1.96	1.38
23	7.0	12.1	△ 5.1	2.4	0.8	26.2	12.3	13.9	4.2	4.1	1.75	1.38
24	6.8	12.8	△ 6.0	2.6	1.6	27.6	12.6	15.0	4.1	4.3	1.79	1.36
25	6.8	12.8	△ 6.0	1.5	0.7	25.5	12.0	13.6	2.8	4.3	1.75	1.40
26	6.7	12.9	△ 6.2	1.9	1.0	27.5	11.9	15.6	3.2	4.2	1.67	1.42
27	6.6	13.1	△ 6.5	2.3	1.5	24.4	11.5	12.9	4.6	4.2	1.74	1.43
28	6.7	13.4	△ 6.7	2.1	0.9	20.8	9.2	11.6	3.0	4.0	1.68	1.48
29	6.3	13.8	△ 7.5	2.2	1.6	21.1	9.9	11.2	4.0	4.0	1.64	1.43
30	6.2	14.3	△ 8.1	1.9	1.3	23.9	11.4	12.5	2.7	3.8	1.61	1.43
令和元年	5.8	14.9	△ 9.1	3.2	2.1	22.9	12.0	10.9	5.0	3.7	1.62	1.38
2	5.5	14.5	△ 9.0	2.6	2.2	20.8	12.5	8.3	4.7	3.3	1.55	1.33
3	5.4	15.4	△ 10.1	1.7	0.5	22.5	11.7	10.8	3.8	3.1	1.47	1.31
4	5.0	16.8	△ 11.8	1.5	0.7	25.7	10.7	15.0	3.2	3.1	1.39	1.24
5	4.8	17.7	△ 12.9	2.1	0.7	24.2	11.3	12.8	2.5	2.8	1.41	1.23
6	4.4	17.7	△ 13.3	2.2	1.4	22.2	9.2	13.0	3.3	2.9	1.51	1.14

第3表 出生数の年次別推移、母の年齢階級（5歳階級）別

※出生数総数には母の年齢 14 歳以下、50 歳以上及び年齢不詳が含まれている。

母の年齢	平成2年	7	12	17	22	27	29	30	令和元年	2	3	4	5	6
総 数	14,635	13,972	12,920	10,524	9,712	8,621	8,035	7,803	7,170	6,837	6,513	5,985	5,696	5,099
（再掲）														
15歳～19歳	200	240	297	192	143	125	89	85	76	57	50	39	38	34
20歳～24歳	2,467	2,614	2,361	1,730	1,344	1,002	925	832	771	708	634	557	521	441
25歳～29歳	6,430	5,406	4,694	3,473	3,086	2,439	2,175	2,185	1,941	1,830	1,774	1,682	1,586	1,392
30歳～34歳	4,266	4,244	3,944	3,451	3,108	2,972	2,727	2,685	2,416	2,324	2,190	2,035	1,922	1,748
35歳～39歳	1,131	1,296	1,414	1,446	1,736	1,718	1,719	1,592	1,596	1,551	1,520	1,334	1,283	1,184
40歳～44歳	140	167	201	227	285	358	388	414	354	359	334	328	337	284
45歳～49歳	1	4	9	5	8	7	11	9	16	6	11	10	9	16

第4表 母の年齢階級（5歳階級）別出生数の構成割合

母の年齢	平成2年	7	12	17	22	27	29	30	令和元年	2	3	4	5	6
15歳～19歳	1.4	1.7	2.3	1.8	1.5	1.4	1.1	1.1	1.1	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7
20歳～24歳	16.9	18.7	18.3	16.4	13.8	11.6	11.5	10.7	10.8	10.4	9.7	9.3	9.1	8.6
25歳～29歳	43.9	38.7	36.3	33.0	31.8	28.3	27.1	28.0	27.1	26.8	27.2	28.1	27.8	27.3
30歳～34歳	29.1	30.4	30.5	32.8	32.0	34.5	33.9	34.4	33.7	34.0	33.6	34.0	33.7	34.3
35歳～39歳	7.7	9.3	10.9	13.7	17.9	19.9	21.4	20.4	22.3	22.7	23.3	22.3	22.5	23.2
40歳～44歳	1.0	1.2	1.6	2.2	2.9	4.2	4.8	5.3	4.9	5.3	5.1	5.5	5.9	5.6
45歳～49歳	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.3

第5表 合計特殊出生率の年次推移（全国、青森県比較）

年	全国	青森県
昭和50	1.91	2.00
55	1.75	1.85
60	1.76	1.80
平成2	1.54	1.56
7	1.42	1.56
12	1.36	1.47
17	1.26	1.29
18	1.32	1.31
19	1.34	1.28
20	1.37	1.30
21	1.37	1.26
22	1.39	1.38
23	1.39	1.38
24	1.41	1.36
25	1.43	1.40
26	1.42	1.42
27	1.45	1.43
28	1.44	1.48
29	1.43	1.43
30	1.42	1.43
令和元	1.36	1.38
2	1.33	1.33
3	1.30	1.31
4	1.26	1.24
5	1.20	1.23
6	1.15	1.14

第6表 主な死因別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移

年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰	不慮の事故	自殺	糖尿病
	死亡率	死亡率	死亡率	死亡率	死亡率	死亡率	死亡率	死亡率
昭和								
50	117.9	84.1	172.4	39.7	30.7	40.7	16.6	8.7
55	140.4	107.4	157.8	40.7	35.0	34.5	20.3	7.4
60	174.3	129.0	134.9	49.3	31.1	28.0	24.2	8.0
平成								
2	192.4	151.8	111.8	64.7	26.7	30.0	19.4	11.3
7	236.0	133.5	141.9	77.9	25.3	38.4	20.1	13.0
12	261.0	136.9	135.5	86.2	21.7	39.4	27.5	12.3
15	283.2	148.7	138.5	89.4	20.6	35.0	39.5	12.2
16	298.8	154.7	141.2	91.7	22.7	37.4	38.3	14.4
17	305.9	172.9	141.3	100.9	23.4	36.6	36.8	13.3
18	313.9	171.2	134.8	104.2	26.7	34.4	31.1	13.6
19	327.7	167.6	134.3	107.1	30.6	35.0	33.4	16.9
20	334.7	173.1	136.2	118.1	32.9	33.4	34.1	16.9
21	328.4	179.9	133.7	119.2	37.2	34.3	34.6	15.3
22	349.3	192.3	137.5	119.1	44.4	40.3	29.4	16.6
23	353.2	197.4	141.5	127.6	46.3	35.7	26.2	16.8
24	356.7	210.8	145.9	144.1	59.0	37.9	24.3	17.0
25	369.7	198.7	135.5	143.1	66.4	37.4	23.3	16.0
26	379.5	196.1	132.5	132.2	74.7	42.6	20.5	17.9
27	385.9	197.9	130.7	135.3	78.7	37.8	20.5	18.3
28	390.2	199.1	124.8	136.4	87.0	41.8	21.0	17.1
29	391.4	205.7	133.4	110.4	92.5	44.6	20.8	19.0
30	393.2	213.4	132.4	106.2	105.6	43.2	20.6	20.2
令和								
元								
2	413.3	226.2	129.9	106.5	120.5	45.3	16.9	18.0
3	404.8	220.3	118.1	94.1	130.3	43.3	19.3	17.0
4	422.3	231.1	123.0	91.9	148.1	49.1	23.4	17.3
5	421.6	246.7	124.0	98.0	185.5	50.7	20.2	22.3
6	429.5	252.9	126.4	110.0	204.3	61.1	17.8	20.6
7	437.5	244.9	124.4	117.5	211.1	51.3	18.9	19.8

※ 「肺炎」－昭和50、55、60年、平成2年は当時の死因分類により「肺炎及び気管支炎」を計上。

第7表 死亡順位別にみた死亡数の構成割合

		平成23年	24	25	26	27	28	29
第1位	死因分類名	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物
	割合	29.3	27.8	28.8	29.4	29.4	29.1	28.4
第2位	死因分類名	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患
	割合	16.4	16.4	15.5	15.2	15.1	14.8	14.9
第3位	死因分類名	脳血管疾患	脳血管疾患	肺炎	脳血管疾患	肺炎	肺炎	脳血管疾患
	割合	11.7	11.4	11.2	10.2	10.3	10.2	9.7

		30	令和元年	2	3	4	5	6
第1位	死因分類名	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物	悪性新生物
	割合	27.6	27.8	27.9	27.3	25.1	24.3	24.7
第2位	死因分類名	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患	心疾患
	割合	15.0	15.2	15.2	15.0	14.7	14.3	13.8
第3位	死因分類名	脳血管疾患	脳血管疾患	老衰	老衰	老衰	老衰	老衰
	割合	9.3	8.7	9.0	9.6	11.0	11.5	11.9

第8表 主な死因別にみた年齢調整死亡率の推移

死因	平成12年	17	22	27	令和2年
	男性	男性	男性	男性	男性
	死亡率	死亡率	死亡率	死亡率	死亡率
総数	2,033.1	1,972.9	1,818.5	1,668.3	1,554.0
悪性新生物	560.2	587.7	532.4	512.8	472.6
心疾患	310.6	310.1	293.4	234.9	219.0
脳血管疾患	297.4	256.1	198.9	150.6	116.7
肺炎	270.7	248.9	243.9	198.9	118.4
自殺	44.7	61.0	46.6	31.8	29.1
不慮の事故	83.6	69.3	66.8	51.9	54.4
腎不全	38.4	32.7	40.7	39.8	37.9
肝疾患	27.7	25.6	22.9	18.6	23.7
糖尿病	22.8	19.9	23.0	24.4	18.9
老衰	60.2	44.6	56.4	69.6	83.6
死因	女性	女性	女性	女性	女性
	死亡率	死亡率	死亡率	死亡率	死亡率
総数	1,063.1	975.0	911.3	877.2	815.2
悪性新生物	233.2	230.2	239.9	235.4	219.1
心疾患	191.1	187.0	159.9	140.3	126.5
脳血管疾患	185.1	152.4	117.4	92.1	69.7
肺炎	116.9	102.6	85.4	83.8	42.6
自殺	17.9	16.4	14.0	9.3	9.9
不慮の事故	33.1	24.9	26.3	22.0	21.1
腎不全	30.2	22.0	22.9	19.3	17.1
肝疾患	8.9	9.6	8.8	8.5	5.9
糖尿病	15.0	13.1	4.0	11.5	8.8
老衰	58.2	42.3	59.4	75.8	93.0

※年齢調整死亡率

人口構成の異なる集団間で死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口（平成27年モデル人口）にあてはめて算出した指標。厚生労働省では、都道府県別の年齢調整死亡率を5年ごとに公表している。

なお、算出に際し、年齢調整死亡率の基準人口について、平成27年までは、昭和60年モデル人口が使用されてきたが、令和2年（2020）では、高齢化を反映した平成27年（2015）モデル人口に改訂され、さかのぼって計算した数値に更新されている。

第9表 乳児死亡数及び死亡率の推移

年	乳児死亡数			
	青森県		全国	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
昭和55	180	8.3	11,841	7.5
60	109	5.7	7,899	5.5
平成2	86	5.9	5,616	4.6
7	77	5.5	5,054	4.3
12	64	5.0	3,830	3.2
15	45	3.8	3,364	3.0
16	27	2.3	3,122	2.8
17	29	2.8	2,958	2.8
18	32	3.0	2,864	2.6
19	26	2.6	2,828	2.6
20	21	2.1	2,798	2.6
21	33	3.5	2,556	2.4
22	21	2.2	2,450	2.3
23	23	2.4	2,463	2.3
24	24	2.6	2,299	2.2
25	14	1.5	2,185	2.1
26	17	1.9	2,080	2.1
27	20	2.3	1,916	1.9
28	18	2.1	1,929	2.0
29	18	2.2	1,762	1.9
30	15	1.9	1,748	1.9
令和元	23	3.2	1,654	1.9
2	18	2.6	1,512	1.8
3	11	1.7	1,399	1.7
4	9	1.5	1,356	1.8
5	12	2.1	1,326	1.8
6	11	2.2	1,266	1.8

第 10 表 新生児死亡数及び死亡率の推移

年	新生児死亡数			
	県		国	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
昭和55	124	5.7	7,796	4.9
60	78	4.1	4,910	3.4
平成2	48	3.3	3,179	2.6
7	46	3.3	2,615	2.2
12	47	3.6	2,106	1.8
15	30	2.6	1,879	1.7
16	17	1.5	1,622	1.5
17	20	1.9	1,510	1.4
18	22	2.1	1,444	1.3
19	17	1.7	1,434	1.3
20	11	1.1	1,331	1.2
21	17	1.8	1,254	1.2
22	12	1.2	1,167	1.1
23	8	0.8	1,147	1.1
24	15	1.6	1,065	1.0
25	6	0.7	1,026	1.0
26	9	1.0	952	0.9
27	13	1.5	902	0.9
28	8	0.9	875	0.9
29	13	1.6	833	0.9
30	10	1.3	801	0.9
令和元	15	2.1	755	0.9
2	15	2.2	704	0.8
3	3	0.5	658	0.8
4	4	0.7	609	0.8
5	4	0.7	600	0.8
6	7	1.4	637	0.9

第 1 1 表 周産期死亡数及び死亡率の推移

年	周産期死亡数			
	県		国	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
昭和55	261	12.0	18,385	11.7
60	166	8.7	11,470	8.0
平成2	91	6.2	7,001	5.7
7	116	8.3	8,412	7.0
12	103	7.9	6,881	5.8
15	73	6.2	5,929	5.3
16	59	5.1	5,541	5.0
17	56	5.3	5,149	4.8
18	68	6.4	5,100	4.7
19	55	5.4	4,906	4.5
20	45	4.4	4,720	4.3
21	46	4.8	4,519	4.2
22	39	4.0	4,515	4.2
23	40	4.2	4,315	4.1
24	38	4.1	4,133	4.0
25	26	2.8	3,862	3.7
26	28	3.2	3,751	3.7
27	40	4.6	3,729	3.7
28	26	3.0	3,518	3.6
29	32	4.0	3,309	3.5
30	21	2.7	2,999	3.3
令和元	36	5.0	2,955	3.4
2	32	4.7	2,664	3.2
3	25	3.8	2,741	3.4
4	19	3.2	2,527	3.3
5	14	2.5	2,404	3.3
6	17	3.3	2,284	3.3

※ 死亡数、死亡率の算定方法が、平成6年以前と平成7年以降では異なっている。

	死亡数	死亡率
平成6年以前	妊娠28週以後死産 ＋早期新生児	出生千対
平成7年以降	妊娠22週以後死産 ＋早期新生児	出産千対（出生＋妊 娠22週以後死産）

【問い合わせ先】

項 目		該当ページ	担 当 課	連 絡 先
出 生		3	こどもみらい課 総務企画グループ	(直通) 017-734-9301 (内線) 4312
死 亡	三大死因による死亡	4,5	がん・生活習慣病対策課 がん対策推進グループ	(直通) 017-734-9216 (内線) 6342
	自殺による死亡	6,7	障がい福祉課 障がい企画・精神保健グループ	(直通) 017-734-9307 (内線) 6321
	乳児・新生児死亡	8	こどもみらい課 家庭支援グループ	(直通) 017-734-9295 (内線) 4325
	周産期死亡	8,9	医療薬務課 地域医療確保グループ こどもみらい課 家庭支援グループ	(直通) 017-734-9287 (内線) 6244 (直通) 017-734-9295 (内線) 4325
婚 姻		10	こどもみらい課 総務企画グループ	(直通) 017-734-9301 (内線) 4312
その他数値に関すること			健康医療福祉政策課 企画政策グループ	(直通) 017-734-9277 (内線) 6215